

本校の現況及び特徴

1. 現況

- 1) 学校名 大阪医科大学附属看護専門学校
- 2) 所在地 大阪府高槻市八丁西町7番6号
- 3) 学生数及び教員数 (平成23年12月1日)
学生数：60名
教員数：9名 (学校長1名含む)

2. 沿革

昭和4年3月	大阪高等医学専門学校附属看護婦学校設置認可
昭和4年4月	旧制看護婦学校開校
昭和10年4月～昭和21年3月	産婆講習会開講
昭和21年4月～昭和28年3月	助産婦学校併設
昭和25年4月	新制看護婦学校開校
昭和26年3月	旧制看護婦学校廃止
昭和28年4月	准看護婦学校認可・開校
昭和29年3月	新制看護婦学校廃止
昭和33年4月	看護婦学校(二年課程)開校
昭和35年4月	准看護婦学校募集一時停止
昭和36年4月	准看護婦学校募集再開
昭和39年10月	看護婦学校(二年課程2部)認可
昭和40年4月	看護婦学校(二年課程2部)開校
昭和40年4月	看護婦学校(二年課程1部)募集一時停止
昭和50年4月	看護婦学校(二年課程1部)募集再開
昭和51年3月	准看護婦学校廃止
昭和53年4月	看護専門学校看護専門課程認可・開校 看護学科1部・2部に名称変更(旧：二年課程1部・2部)
昭和57年12月	第一看護学科(三年課程)認可 第二看護学科1部・2部に名称変更(旧：看護学科1部・2部)
昭和58年4月	第一看護学科(三年課程)開校 第二看護学科2部募集停止
平成17年4月	第二看護学科募集停止 看護学科に名称変更(旧：第一看護学科) 所在地の変更 高槻市八丁西町7番6号
平成18年3月	第二看護学科廃止
平成22年4月	大阪医科大学附属看護専門学校募集停止
平成24年3月	大阪医科大学附属看護専門学校開校

3. 本校の理念・目的

1) 本校の設置主体の理念

寄付行為

『この法人は、教育基本法及び学校教育法に従い、医科大学その他の教育施設を設置し、国際的視野に立った教育・研究及び良質な医療の実践をとおして人類の福祉と文化の発展に貢献する人材を育成することを目的とする。（学校法人大阪医科大学 寄付行為第3条）』

2) 本校の理念・目的・使命

基本理念

大阪医科大学附属看護専門学校は、大阪医科大学と共に長い伝統と文化をもち、高度医療の先端を担う大学病院で活躍するに相応しい良看護師の育成を目標に、附属病院との連携を図り、地域との連携を重視した社会のニーズに対応できる良看護師の育成を目指す。

教育理念

本校は、看護師として必要な専門知識と実践力を修得させ、よき社会人としての人格の形成に努めるとともに、保健・医療・福祉の分野はいうまでもなく、広く社会に貢献できる看護師を育成する。

教育目的

学校教育法に基づき、看護専門課程を設け、保健師助産師看護師法に従い、優秀な看護師を育成することを目的とする。

教育目標

- ・ 生命の尊厳を畏敬する深い人間愛を基礎とした豊かな人間性を養う。
- ・ 保健医療従事者としての社会的使命を自覚し、生涯にわたり探求する姿勢を養う。
- ・ 科学的思考力と創造性を養い、看護師に必要な専門的知識と対象者を中心とした看護実践力を習得する。
- ・ 社会環境の変化や疾病構造の変化を捉え、医療の高度化・多様化に対応できる基礎的能力を養う。
- ・ 地域の特性を理解し、多様な保健・医療・福祉の要請と地域住民のニーズを総合的にとらえ、看護を有効に機能させる基礎的能力を養う。

卒業時の期待像

- ・ 人間愛と豊かな感性を兼ね備え、個人を尊重した態度で対象に関わることができる。
- ・ 人間や人間を取り巻く社会に対して興味・関心をもち、主体的・自主的に行動できる。
- ・ 対象に対して最大限の可能性を目指した看護実践への取り組みができる。
- ・ 知識を統合して、論理的・科学的に思考し活用することができる。
- ・ 看護専門職業人としての自覚と、継続学習による能力の維持・開発が生涯にわたって必要であることを理解し努力できる。

アドミッションポリシー

- ・ 人間についての理解と暖かい人間性をもち、思い遣りの精神で行動できる学生
- ・ 人間との関わりに興味・関心を持ち、主体的に行動しようとする学生
- ・ 勤勉で、知識や技能を探求する姿勢をもつ学生
- ・ 自己のあり様を謙虚にみつめ、生涯にわたって向上しようと誠実に努力できる学生